Muse不具合一覧 - Bug #21
(V5.32)繰返し数ゼロの展開マクロ以降のデータがコンパイルされない

2013/12/31 10:10 - Redmine Admin

ステータス:	終了	**開始日:**	2008/02/21
優先度:	通常	**期日:**	2008/02/21
担当者:		**進捗 %:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:		**作業時間の記録:**	0.00時間

説明

状況(2008.02.21)

V5.33で対処済み。

(原因)展開マクロの再帰呼び出し処理において、繰返し数がゼロの際のリターン値が不正であり、
データ解析処理の終了処理に移行してしまっていた。

(対処)展開マクロの繰返し数がゼロの場合、そもそも解析処理の対象から外すシーケンスに変更した。

(補足)今回のマイナーアップ(V5.32→V5.33)に伴い、譜面モニタのグリップスクロール操作の改善もついでに行った。
「譜面モニタの小節線移動(アウフタクト)の反応を、小節番号付近のみとした」
これにより、ほとんどの小節線上でもグリップスクロール可能となり、
頻度の高いグリップスクロールの操作性が向上する。

概要(2008.02.21)

繰返し数ゼロの展開マクロを記述すると、それ以降に記述したデータがまったく演奏されない。

関連するチケット:

関連している Release # 113: Muse V5.32	**終了**	**2008/02/16**